

梅雨前線の活発化に伴い大雨（第25報）

平成18年6月27日 7:30現在

1. 概要

鹿児島県肝属川水系肝属川朝日橋水位観測所において、6時30分に警戒水位を超えましたが、7時20分現在3.08mと水位は低下しています。しかし、降雨の恐れがあり警戒が必要です。

大隅河川国道事務所管内黒髪川（鹿児島市）で、27日3時12分頃土石流の発生が確認されました。また雲仙復興事務所管内水無川上流赤松谷川（島原市深江町）で、26日5時33分頃と11時01分頃土石流の発生が確認されました。いずれも小規模で流下。人的被害等砂防施設への被害はありませんでした。

2. 体制

九州地方整備局災害対策本部は、26日 17:50に警戒体制へ移行。

本部体制	注意	警戒	非常	
発令時刻	25日 3:20	25日 14:00 16:50 26日 17:50	25日 14:20 26日 5:40	

3. 河川

各河川の水位情報は別紙資料参照

4. 道路

一般国道57号148k760付近（熊本県宇城市三角町）は法面の滑りが発生し、崩壊してはいるが、樹木が電線に接触しており、安全確保のため、27日6時10分に全面通行止めとしました。

【問合せ先】

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部

企画部 建設専門官 古賀 唯雄

電話：092-414-7301（本部直通）

fax：092-481-9210（本部直通）

